

週

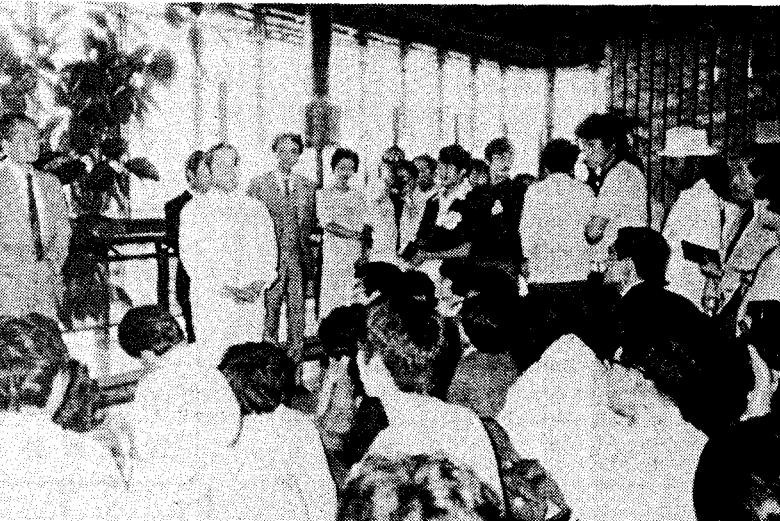
刊

昭和55年12月23日国鉄首都特別報承認新聞紙第699号

うたごえ新聞

6 / 21
(1982年)
NO. 914

THE SINGING
VOICE OF JAPAN
日本のうたごえ全国協議会機関紙
発行 東京都新宿区大久保2-16-36
☎ 03 (209) 0638~9 うたごえ新聞社
振替口座 東京2-5631 昭和34年1月31日
第三種郵便物認可 毎週月曜日発行
1冊80円(税込25円)・月330円(税込120円)



▲成田空港から出発した代表団を見送る杉浦幹事長
ら(6月4日)

世界に響く「原爆を許すまい」

ニューヨーク特電
六月四日、福島特派員

【ニューヨーク八日発】



福島特派員

九八四年にはこのロサンゼルスでオリンピックが開かれます。そのためロスの空港では大規模な拡張工事が行なわれている。工事の影響で車の渋滞がひどい。三十分ほどかけて私たち(うたごえ代表団)で私たちは、障害者福祉代表スコース、障害者福祉代表國、佐渡・鬼太鼓保存会、さがわてつ、たかはしひん、橋本信代)をのせたバスはやつと空港をぬけた。

六月四日正午、時差のために時間が逆もどりしている。ロサンゼルスでは田中気温が30度をこねだ。道路わきにヤシや熱帯植物が見られる。人種も純粋な白人よりも多い。

私はこのコンサートで出会った二人のアメリカ人のこと

がいる。私はこのコンサートで出会った二人のアメリカ人のこと

評価される音楽代表団

【ニューヨークでは「第九」に】

【ロサンゼルス六日発、福島特派員】世界の注目を集めています。七日から開かれる第二回国連軍縮特別総会の前夜、六日にはニューヨークとロサンゼルスで核兵器廃絶のコンサートが開かれました。

ニューヨークでは市内の五千人を収容する聖パトリック寺院で会場を満席にし、うたごえ代表団も加わったベートーベン「第九」、ソリストには佐藤光政さん(B)と日比啓子さん(S)が選ばれて「第九」ソロに日本歌曲を独唱、日本フィル

の弦楽四重奏も出演しました。

一方、ロサンゼルスでは、ローズボウル・スタジアムに九万人を越えるコンサートが持たれ、七十三名のうたごえ代表団による英語「原爆を許すまい」を音楽代表団長・いづみたくさーイガンドラム・ナッシュ(ニューヨーク在住)が指揮で演奏しました。当会場にはスティービー・ワンダーグラハム・ナッシュ(ニューヨーク在住)、ビーフィー・ジョンソン(ソウル)、プロボクシング元世界ヘビーボクサーのモハメド

・アリさんらも出演しました。

食べ物は驚くほど高く、まずい。唯一、サンタモニカの海岸で食べたロブスター(伊勢エビの一種)は安くて美味しい。

私たちロサンゼルス・コーズはどうじつかに分かれで催しに参加した。

午後一時(日本時間、七日前五時)の開演前からチケット売り場には二千以上に及ぶ列が並んだ。翌日の新聞「ロサンゼルス・タイムズ」「ヘラルド」などがいすれも一面五段抜きで報じた。九万人の参加者に達する。

特に「原爆を許すまい」は英訳され、当日のプログラムにも印刷されて、会場全体で二曲を演奏した。

万署名のうしろには日本国民の熱い願いがたきっているか

83人の代表団活躍 うたごえ

国連軍縮特別総会へ 反核音楽会

ふ・めん・だ・

白人音楽愛好家との交流会にうたごえ代表団、きたがわ、在ロス・アジア系市民との交流会に障害者福祉代表

団がはしへん 橋本信代

「サンデー・プランティ」とよばれる三千人規模のパート

イーには坂田誠山(尺八)、

佐渡・鬼太鼓保存会というよ

うに、いずれもロサンゼル

スにあるいくつかの反核団体

がSSD IIの企画として開い

たものである。

その結果、六月六日に行なわ

れたのが六月六日に行なわ

れたのが六月六日に行なわ